

ODA

しゃりん

72

沖縄脊髄損傷者連合会

編集: 沖縄脊髄損傷者連合会 TEL/FAX 098-886-4211
 〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1西棟2階・ボランティア小規模団体室
 Eメールアドレス sekiren@proof.ocn.ne.jp
 ホームページアドレス <http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/>

第6回全脊連総会東京大会

去る6月16(土)、17(日)の二日間、東京のBunbスポーツ文化館にて、第6回全脊連総会東京大会が行われました。全国各地から集まった支部長をはじめ、大会関係者、ボランティア合わせて、150名余の参加者の下、昨年度の全脊連の活動や本年度の活動方針などが話し合われました。

大会1日目は、記念式典で妻屋明全脊連理事長の開会挨拶の後、来賓祝辞、感謝状贈呈等が厳かに執り行われ、午後の残りの時間を総会議事に入りました。平成18年度事業報告、収支決算報告、また、平成19年度事業計画、収支予算案

等各議案の説明並びに監査報告を受けて、参加者の拍手をもって承認されましたが、昨年度から問題提起された、定款の補則改定の部分は、本総会では結論が出ずに、本年度も継続して検討していくことになりました。

二日目は、①障害者自立支援法と介護保険法について、②障害者差別禁止法について、③全脊連の活動について、それぞれ研修会が行われました。

私たちが脊損者をはじめ、障がい者を取り巻く環境が大変厳しくなる中で、各県支部での取り組みを強化しながら、各ブロックとの連携、全脊連事務局がおかれている東京との普段から意思疎通を密にし連携を深め

ていかなければと感じました。
 (報告: 上里・平田)



介護福祉士会九州ブ ロック大会

去る6月29日(金)、30日(土)の二日間、沖繩コンベンションセンター劇場棟を主会場に、第13回九州ブロック介護福祉士会研修会が行なわれました。九州・沖繩で働く介護福祉士の専門職としての資質の向上と交流を目的に、介護福祉士、関係者、当事者家族等300名近くの参加者で賑やかに行なわれました。沖脊連からは体験発表とシンポジウムに上里が参加し、在宅福祉サービスを利用して、在宅介護や自立支援法の問題点等、高齢者、障害者を取り巻く現在の医療・保

健・福祉の課題や展望を活発に議論しました。(報告:上里)



祝 車椅子バスケット ボールチーム・シーサー クラブ九州制覇

去った6月9日(土)〜10日(日)の2日間、熊本県御船町で、第7回全国障害者スポーツ大会秋田わかすぎ大会への出場権をかけた車椅子バスケットボールの九州予選会が行われました。全国大会本戦への出場枠は九州・沖繩からわずかに1枠。沖繩県選抜チームは既に、九州・沖繩地区では決勝戦の常連にはなっていたが、いつもあと1歩のところまで頂点には手が届かない結果がここ数年繰り返されてきました。今回は対戦表にも恵まれ、初戦、準決勝は楽な試

合展開で順当に勝ち進み、いよいよ決勝戦。決勝の相手は現在、九州地区で王者の呼び声高い大分県選抜。ただ、沖繩県選抜は去年のこの大会で大分県選抜を下しており、苦手意識はそれほどない。“自分たちのバスケができれば勝てる”と自信を持って決勝戦に臨みました。

試合は、沖繩が序盤からリードする展開ながら、沖繩が得点すれば大分がそれを取り返すという、緊張感が途切れない流れで進み、第2クォーターを終わったところで沖繩のリードはわずかに4点。ここで沖繩が先に勝負を仕掛け、後半開始と共に、それまでのゾーコートマンツに切り替え

相手にプレッシャーを与えて、これがハマリ、点差が一時は14点差まで広がる。しかし、大分県も粘り強く追い上げ、いつの間にか逆に2点リードされる白熱した展開となった。

今までの沖縄県ならそのままズルズルと自滅するケース。しかし、エースの池村とキャプテンの砂川が要所で確実に得点を重ね、また、全員がお互いを助け合いながら粘り強いディフェンスを展開し、なんとか点差を広げられることなく、一進一退の攻防を維持。最終の第4クォーターに入っても、手に汗握る攻防が繰り広げられ、決勝戦にふさわしい好ゲームを展開。しかし、試合全体を通してディフェンスに安定感

があった沖縄県チームが接戦を制し、4点差ながら見事初優勝。全スポ本戦への切符を手にしました。コートに出て戦っている選手だけでなく、ベンチや応援団も含め、チーム全員がひとつの大きな力となって戦う沖縄チームは他県からも羨まれるような良い雰囲気を持ったすばらしいチーム。この大きな力で本戦にも臨み、九州地区の代表として皆に胸を張れる結果を沖縄の秋空に持ち帰りたいと思います。

最後に、ここまでチームの歴史を築き上げてきたOBやOGの諸先輩方、また、応援してくださった皆様、本当にありがとうございます。この場をお借りして御礼を申し上げます。

これからもチームはさらに強くなることを約束します。どうぞ期待してください。今後とも、変わらぬご支援、応援をどうぞよろしくお願いいたします。

(報告:野原)

九州制覇を成し遂げたシーサークラブは、6月29日(金)サンアビリティーズ浦添の体育館において祝勝会を開き、OBやOG、他のスポーツクラブ、障がい者スポーツに携わりご協力を頂いている方々の参加の下、これまでのお礼と優勝の報告しました。又、本戦となる「秋田わか杉国体」ではチーム全員で臨み、良い結果を報告できるように頑張ることを約束していました。(編集者報告)

広告(エアー沖縄)



日本選手権大会参加

去る6月2日(土)、3日

(日)愛知県豊田市で開催された「第21回日本車椅子バスケットボール選手権大会」に、九州代表として沖縄フェニックスが参加しました。大会1日目はシードチームとして2回戦から出場、地元東海ブロック代表チームのKINGSに「66対30」で快勝し2日目の3回戦に挑みました。対戦は関東ブロック代表の神奈川ジャンクス、一進一退のゲームのなか最終の4Qを向かえましたが徐々に点を離され「53対64」で敗れてしまいました。この1年、優勝を目指しマネージャー、サポーターの協力のなか頑張っ

きて残念な結果に終わりましたが、来年は沖縄で大会が開催されます。更に練習に励み地元優勝を果せるよう頑張っていきたいと思えます。又、沖縄大会開催に向け皆様の協力とご支援の程を宜しくお願い致します。
(報告:牧志)

【事務局よりお知らせ】

第23回沖縄脊連定期総会において、十九年度より年間賛助会員費が左記の通り改正されましたので、会員の皆様のご理解と、又十九年度会費を未だ納めてない方は納入して頂きますようご案内致します。

正会員 6千円

賛助会員(個人) 一口3千円

賛助会員(団体) 一口5千円

振込先 沖縄銀行・与儀支店

口座名 沖縄脊髄損傷者連合会

口座番号 1355907

脊連ホームページもご覧ください

広告(ちはる歯科)